



**6**  
 2017

<b>主題 (2016/2017)</b>	
<b>国際会長</b>	Our Future Begins Today 「私たちの未来は、今日から始まる。」
<b>アジア会長</b>	Respect Y's Movement 「ワイズ運動を尊重しよう」
<b>西日本区理事</b>	Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit 「ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を！」
<b>中西部長</b>	Think globally, Act locally 「世界をみつめ、地域とあゆむ。」
<b>大阪クラブ会長</b>	Y's Spirit Forever 「ワイズの心は永遠に」

会長	北村 知
直前会長	三北 村
副会長	知 三
	森 嶋 弘
	豊 島 正
書記	利 本
会計	脇 博
ブリテン	博 博
連絡主事	清 水 汎

**【今月の聖句】**

「すべてに耳を傾けて得た結論。「神を畏れ、その戒めを守れ。」これこそ、人間のすべて。神は善をも悪をも一切の業を、隠れたこともすべて裁きの座に引き出されるであろう。」

コヘレトの言葉 (伝道書) 第12章13節

**【聖句に寄せて】**

**牟 大盛**

旧約時代のソロモン王は、当時のどの王様よりも、富と栄華と智慧に溢れ、あのシバの女王すらも、ソロモン王の知恵に感嘆して帰ったほどでした。しかし、そのようなソロモンですら、自らの人生を振り返って、空の空、全ては空であると言っています。つまり、この世の財、名誉、権力は死の前では全て空しいとの意味です。「神を畏れ、その戒めを守れ。」と言っていますが、ソロモンは、この世の朽ちるものに思いを置かず、神を畏れ、訓戒を守るとき、真の宝が天に積まれると悟ったのです。

**【6月例会プログラム】 (評価・計画 強調月間)**

と き：2017年6月13日 (火) 18:15~20:30

と ころ：土佐堀YMCA 904・5号室

会 費：ビジター 1000円

司会：清水 汎

1. 開会の鐘 北村 知三 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 日々の糧 斉唱・晚餐

6. 「各事業委員長・委員の今期の評価と喫緊の課題について」

Yサ・ユース；北村、国際交流；脇本、EMC；尾和、CS；豊島、メネット；脇本  
HHリーダー会；リーダー会の活動報告他、；例会参加者の今期の活動について

7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ

8. インフォメーション

9. YMCAニュース

10. 閉会の鐘 北村 知三 会長

受付：北村・脇本メネット・牟

**【第2例会のご案内】**

と き：2017年6月20日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA 701号室

（変更になることもあります）

◆メンのお誕生日：北村（07）

◆メネットのお誕生日：田尻 須賀子（05）

◆ご結婚記念日：該当なし

**【巻頭雑感】**

清水 汎

最近の言葉で、地政学がよく出てきていますが、この言葉の判断が現在非常に重要になってきていると思います。地政学は国家の政治学現象を地理的条件から研究する学問です。

日本は建国以来、他国の侵略を受けていないと言われ、国土を海に囲まれ、これが天然の障壁となっていたのでありますが、北朝鮮から核ミサイル1発東京へ被弾した場合、日本経済は麻痺し世界経済にも大変な影響を及ぼすことにもなります。日本は東アジアに属し、ここより国土は一步も動かされません。中国、北朝鮮、韓国はこの地域に属し、夫々人口は14億、2500万、4500万です。また過去に中国本土で10数年に涉って激戦し、朝鮮王国を併合、朝鮮半島を日本が統治していました。日本に対してこの地域の国民感情は、決して友好とは言えません。地政学的には、日本にとっては非常に難しい地域となっています。

北朝鮮は、数十年前から核戦争に備えいろいろの準備をしています。地下鉄も地下100メートルに作り避難場所としており、これらに対し日本は何らの準備もしておらず、アメリカに頼る以外、生き残る道はありません。しかしアメリカは、国内重点、保護主義の傾向にあります。経済も政治によって大きく左右される時代となっています。我々はこのことを十分に理解し、今後東アジアの国と戦争をせず、いかに友好を保つか、また世界の国々の友好と応援を頂くかに最大の尽力が必要と思われる。

## 【5月第2例会・役員会報告】

日時：2017年5月16日（火） 19:00～

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：北村会長・清水汎・田尻忠邦・濱添連絡主事・牟書記

協議事項：

### 1) 6月例会の件；(評価・計画月間)

各事業委員長の今期の評価の発表と喫緊の課題を話し合う

—HHリーダー会もアピールに来ていただく；藤岡メンに依頼する。

司会；清水汎メン、受付；牟・北村

7月例会；部長公式訪問、田尻忠邦氏入会式実施

8月納涼例会の件；8月8日（火） 場所；キャッスルホテル

例会内容；「私の履歴書・人生観」（過去・現在・未来）

会員・ビジター全員に語っていただく例会とする。（1人5分前後）

### 2) 協議事項

#### ①来期の件について（再確認）

—次期会長、次次期会長選出の件；次期会長 牟メン、次々期会長 脇本博メン

—次期中西部主査候補の件；北村知三メンをメネット主査候補

—次期クラブの件； 書記 北村知三メン 会計 脇本博メン

（次期 クラブ役員人事の件）

—副会長；現；清水汎・脇本・豊島・森嶋 →来期も同様とする。

—各事業委員長；Y・ユース；北村、国際交流；脇本、EMC；尾和

（現） 地域奉仕環境；豊島、メネット；脇本真知子、ブリテン；清水、D；牟

→Y・ユースを牟次期会長に変更して、他は今期と同様とする。

→田尻忠邦氏；Yサ・ユース、国際交流事業委員とする。

—例会開始時間の変更の件；現在の午後6時15分から午後6時30分へ変更することを承認した。

（6時30分～8時30分）

②Hリーダー会の大阪クラブ会員加入については、例会毎の手話通訳の確保をもって推進する件；

—HHリーダー会にて検討することを依頼した。

—HHリーダー会の手話講習についても、YMCAと合わせて検討する。

英語寺子屋などのスポンサーに協力する。

ワイズの「ユースリーダー会」としても考える。

### 3) ブリテン編集の件；(清水汎ブリテン委員長)

—ブリテン記事担当者の事前確定の件；

該当月例会報告者などの事前担当者をブリテン委員長がそのつど指名する。

### 4) その他（確認事項）

—HH国際キャンプ；2017年8月1日～8月6日の件；募集の件

—クラブとしては、チャリティ寄席の基金10万円前後で支援する件；

—パサデナクラブからの、ホームステイ受け入を来年に順延する。

一次期の会員増減の件；広義会員 村井メンは今期で退会、田尻忠邦メンは、7月に入会式を実施する。  
一次期 大阪クラブの年間行事計画の件；年間スケジュール表を検討した。（記事）

### 【5月出席状況】

区分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	9 (75.0)	1	3
広義会員	2	0	0	
計	14	9	1	3

☆ニコニコ献金； 10,710円

- ★メネット；脇本真知子メネット会長
- ★講師；木山敦子氏（YMCAとさぼり保育園副園長）
- ★山原雅弘氏（田尻氏ご友人）
- ★今井利子メン（なかのしまクラブ）

### 【ワイズの森づくりうなぎの森植樹会参加報告】

北村 知三

昨年来、中西部地域奉仕事業の行事となっている「ワイズの森づくり、うなぎの森植樹会」第2回目が、5月14日（日）高槻北方の神峯山寺で行われ、大阪クラブから1人参加しました。ワイズの森づくりは、植林によって成長した樹々の栄養が、山から川を下った水とともに海へ入り、うなぎを育てるという自然環境づくりが、テーマになっております。

前夜ひとしきり、激しい風雨もありましたが、朝になると晴れ模様、日中はさわやかな好天となりました。これもワイズメンの精進の良さでしょうか。ふもとのバス停留所から集合場所の神峯山寺上方の駐車場へ約1.5キロ。途中長い坂道もあるが、舗装された広い道で、木陰から漏れくる朝の陽ざしは気持ち良い。

10時集合。ワイズメンは50人ほどか。九州は熊本から地域奉仕事業主任の福島貴志ワイズも参加。10時半から開会式。衆議院議員や東北からの参加者。府木連関連の他の団体3、4グループ合わせて、200人近い人数。11時過ぎごろから植樹開始。スコップ、支柱、腐葉土の入った袋などとともに、急きょ不参加となった清水さんの分と自分の分の2本の苗木を持って、ちょっとした尾根を登っていきました。100メートルほど登り、そこから谷の方へ斜めに降りる。両手がふさがっており、斜面はいささか急なので、ゆっくり用心して植え付けに適する場所を探す。比較的緩斜面のところを見つけ2ヶ所に穴を掘る。2本の苗木を植えつけ、「クヌギ」には「清水汎」さんの、もう一本の「カエデ」には「北村知三」の名前入りの看板を苗木にくくりつけました。バッジを買われたが、当日来られなかった他のメンバーの苗木は、別の場所に留学生や子供たちが植え付けしてくれました。

昨年植樹した場所へは、さらに100メートルほど離れた別の谷側の斜面に降りて見ました。1本は枯れていましたが、その他はみんな健やかに育っていました。

事前に予約した弁当が配られ、ゲーム等あり、1時半解散となりました。

## 【大阪ワイズメンズクラブ 5月例会報告】

卓話「こころを動かせて・・・」

田尻 忠邦

今月の卓話は、大阪 YMCA 土佐堀保育園の副園長、木山敦子さんに「こころを動かせて・・・」というテーマで、保育の各場面を切り取ったたくさんのスライドを見ながら大阪 YMCA が目指すキリスト教保育についてお話いただきました。

まず、目に入ってきたのが、全体に木のぬくもりを感じる保育園の施設です。フローリングに大人の腰ほどの高さの棚で仕切られただけの年齢別区画は、全体が見渡せる開放感のある感じで、土佐堀会館のビルの中にあることを感じさせません。

「すべてのことをあそびから学びます」との方針のもとで保育が行われています。例えば、着替えることは、紙の筒を腕に通す遊びや大きなリングを頭から通す遊びで、服を着替える練習をすることになります。またおもちゃで遊ぶ時間では、子どもたちは自分で遊びたいおもちゃを選びます。遊びたいおもちゃが決まるまで保育士は、ただ子どもたちを見守るだけです。自分で選んで遊ぶことは、自由の中の厳しさを学ぶことです。遊びが終わったら、おもちゃは自分で元に戻します。これで、責任を果たすことを学びます。おもちゃは、棚から出し入れしやすいようにプラスチックのバスケットの中に入れてあります。大切な「食べる」ことは、日常保育での食育としてクッキングの時間があります。おやつのはちまめを茹でる時もさやを剥いてマメを取り出す作業は子どもたちがやります。梅ジュースや味噌づくりもします。サンマを料理ばさみを使って3枚おろしにしてフライパンで焼いて骨付きさかなを食べる練習をします。カイワレダイコンを種から育てたり、シイタケを室内で栽培したりして命の大切さを子どもたちに知ってもらうようにしているそうです。子どもたちが、いのちのはなしを聞いて、日々の生活の中でかみさまを感じるができる指導が行われています。

読み聞かせ、讃美歌指導、体育指導の時間は、聞くことを大切にしている時間です。ちゃんと聞くことで、次にすることが分かります。そして社会のルールを守ることを学びます。虫取り、お花の観察、泥んこ遊び、水彩絵の具を使ったボディペインティングなどの外で遊ぶこともとても大切にされています。これらの遊びを通じて、子どもたちの豊かな感性が育まれます。

以上のように土佐堀保育園においては、子どもたちの意思を尊重して自主性と責任感を育むよう愛情がたくさん注がれた保育がなされています。お話を聞いていて、ほのぼのとした優しい気持ちになりました。



## 【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

「大阪YMCA創立記念礼拝・Yボランティア研修会」

と き : 2017年6月3日(土) 午前9時45分～午後2時30分

と ころ : 大阪YMCA会館 9階903号室(大阪市西区土佐堀1-5-6)

第一部 大阪YMCA創立記念礼拝 【午前 9時45分～10時25分】

奨励：日本聖公会 川口基督教会 岩城 聰司祭

第二部 Yボランティア研修会 【午前10時30分～12時30分】

①基調講演 ーワイワイ学び、チツとも飽きない！ー

「YMCA新時代の前に知っておきたい、ブランディングのABC D」

～全員参加で1日1人“Yファン”をつくるプロジェクト～

スターブランド株式会社共同経営者

小さな会社のブランド戦略コンサルタント 村尾 隆介氏

著書：「小さな会社のブランド戦略」PHP研究所

②今後のブランディングの進め方について 大阪YMCAブランディングタスク

「大阪YMCA クールビズ対応」

地球温暖化対策及び節電への取組が重要であることから、クールビズに取り組みますのでご理解をお願いいたします。

クールビズ期間・5月1日～9月30日

\*10月においても、暑い日が続く場合には引き続き継続することもあります。

「第290回 早天祈祷会」

日時…6月16日(金) 7:30～8:30

証し…飯沼 真 氏

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

「2017年台北YMCA主催HH国際キャンプ」

台北 YMCA 主催第37回聴覚障がい青少年国際キャンプ第一報

目的：①生活と作業をともにすることで、国際協力と相互理解を深める。

②聴覚に障害を持つ青年の異文化交流と仲間づくりのネットワークを広げる

③自己啓発、自尊心の育成、自信を獲得し、自助努力の機会を提供する

主催：台北 YMCA

日程：2017年8月1日～6日

会場：台北・アイラン

対象：聴覚に障がいを持つ16歳から35歳の青年、120名

参加費：400米ドル（渡航費は含まず）

第一報送付YMCA:YMCA ビクトリア(オーストラリア)、香港中華YMCA、マカオYMCA、日本YMCA 同盟、大阪YMCA、東京YMCA、横浜YMCA、韓国YMCA 連盟、釜山YMCA、ソウルYMCA、ペナンYMCA、メトロポリタンYMCA シンガポール、シンガポールYMCA、バンコクYMCA、チェンマイYMCA、ホノルルYMCA、台北YMCA 以上

今後HHリーダー会を中心に募集チラシを作成し、広報活動を展開していきます。昨年のお阪YMCA主催のHH国際キャンプには国内から24名の参加を得ましたので、今回のHH国際キャンプは、15名を目標に募集を進めていきます。

【大阪クラブ年間スケジュール 17～18年度】

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
第一例会 (第2火曜日) (部長公式訪問)	11日 (18:30～)	8日 (キヤッスルH)	12日 (大阪Y9F)	10日 (大阪Y9F)	14日 (大阪Y9F)	12日 (キヤッスルH) <small>(Ymca合同期会)</small>	日 (合同新年会)	13日 (大阪Y9F)	13日 (大阪Y9F)	10日 (大阪Y9F)	8日 (大阪Y9F)	12日 (大阪Y9F)
第2例会 (第3火曜日)	18日	17日	19日	17日	21日	19日	16日 (クラブ新年会)	20日	20日	17日	15日	19日
強調月間	KICK-OFF EMC-C	YOUTH ACTIVITIES	MENETTE	BF/EF	PUBLIC RELATIONS WELLNESS	EMC-M YES	IBC DBC	TOF CS FF	JWF	YMCAサ-ビス ASF	LT	評価・計画
クラブ	前期会費納入 総会 部長公式訪問	8日 納涼例会 (キヤッスルホテリ)	日 チャリテイング 鶴見緑地		3日 土佐堀カー ニバル	茨木クラブ合同 リクス例会 (キヤッスルホテリ)	次期 クラブ役員 運考委員会 後期会費納入	次期役員 決定			9日 特別例会 (徐園)	
中西部	29日 第1回評議会		10日京都部会 16日阪和部会		YMCA大会 YYフォーラム 日		日 合同新年会 第3回評議会			日 第4回評議会		日 第5回合同評議会 (新旧合同)
西日本区	15日～16日 第1回役員会 (Hクラブ)	1～6日間 HH国際大会 (台湾)	23日中西部会 クラブビデオ	(部会) 1日:九州部会 28日:西中国部会	5日:びわこ部 7日～8日 第2回役員会 (Hクラブ)	8～10日 RDE ホーニンズ	PE/ICM投票 国際中央会議 (韓国・済州)		15日:後期 各種納入締			8～10日 区大会 ANAクラブ神戸 8:前夜祭 9・10:区大会 メネットアワー 2～3日 東日本区大会 (沼津) 第4回 区役員会 区代議員会 準備役員会
	アジア地区大会 21～23日 タイ・チェンマイ		24日六甲部会	21～22日 次期役員研修会 (Hクラブ)	10日:ライスデー			10日～11日 西日本区 次期会長・ 主査研修会 (新大阪コナヒ)		7日～8日 第3回 区役員会 (次期準備 役員会) (Hクラブ)		
	10日 半年報締切 第1号区報	15日 前期区費 納入締切			15日 前期国際 会費締切	BE中間締切	10日 半年報締切	28日 後期区費 第2号区報	月末 後期国際・ 各種区費締切			
受付	脇本 村井 北村メネット	北村 清水(民) 崔メネット	メネット会 崔メネット 北村メネット	清水(汎) 豊島 牟	牟 脇本 森嶋	村井 北村 脇本メネット	北村 條 清水(汎)	藤岡 尾和 崔メネット	清水(民) 牟 脇本メネット	脇本 條 牟	尾和 森嶋	北村メネット
司会者	北村	尾和	脇本メネット	田尻	條	豊島	—	藤岡	清水(民)	森嶋	脇本	清水(汎)
講師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
食事	シェアボード	キャッスル	シェアボード	シェアボード	シェアボード	キャッスル	合同新年会	シェアボード	シェアボード	シェアボード	シェアボード	新築ボード

## 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

片言 の 英語 と身振 り 通じ合 う	隙間 <sup>風</sup> 言葉 の端に 忍び寄 る	官僚 は 風を 読み <sup>つ</sup> 付 度 す	茶柱 に 縁起 か <sup>ま</sup> い で  花が 咲く	外人 も 和 ごころ  求 め お茶 点 てる	パチ <sup>ダイ</sup> ナ  大阪 ク ラ ブ  深 き 縁
---------------------------------------	--	---	--	--	--

## 【編集後記】

今期最後のブリテン記事となりました。勝手な素人思考で何とか1年続けられましたが、読まれた方も居られ感謝です。

世界、日本、クラブもそれなりに難しい時を迎えています。人間最後まで生きなければなりません。お互いに助け合い、知恵を出して博愛の精神で生きましょう。

(編集委員：清水 汎)